

平成 26 年度 (2014 年度)

公益財団法人蘭島文化振興財団

事業計画

1 事業運営の基本方針

地域文化の振興を目指した諸事業を行うとともに、地域文化に関する教育普及活動の推進を図り、もって呉市民の文化振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

2 定款に定める事業

- (1) 蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業
- (2) 昆虫の家における自然環境保全啓発事業
- (3) 松濤園における芸術文化振興事業
- (4) 白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3 事業の詳細

公益目的事業 1 「蘭島閣美術館、蘭島閣美術館別館、三之瀬御本陣芸術文化館における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

【特別展】

蘭島閣美術館	春季特別展 「近代日本画の革新者たち—京都を中心に—」 本展では、京都を中心に活躍した土田麦僊、村上華岳の作品を紹介するとともに、彼らをとりにまく作家たちや、そのほかの京都で活躍した作家たちの作品を紹介する。麦僊、華岳らによる大正 7 (1918) 年の国画創作協会 (国展) の結成は、明治以降の西洋絵画の流入を受け、新しい日本画の革新を求めての動きであった。本展では、これら一連の流れとともに、同時期に京都で活躍した日本画家たちの作品を紹介する。
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

”	<p>秋季特別展</p> <p>「近代洋画の巨匠たち～梅原龍三郎・中川一政・熊谷守一～」</p> <p>本展では、大正期の洋画壇に燦然と登場した巨匠梅原龍三郎を中心に、中川一政、熊谷守一ら同時代にゆかりをもった作家たちの画業を紹介する。泉美術館の秀逸なコレクションを中心として、当館所蔵の作品とともに梅原、中川、熊谷といった巨匠たちの代表的な作品を一堂に展示し、お互いの交流や影響関係を描く。</p>
---	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【企画展】

蘭島閣美術館	<p>「和風之美（所蔵作品展Ⅰ期）」、「水辺之美」、「伊藤清永と白日会の作家たち」、「1950年代 画壇の鼓動」、「瀬戸内の画家たち」</p>
蘭島閣美術館 別館	<p>「寺内萬治郎と同時代の作家たち」、「寺内萬治郎の歩み（1）」、「寺内萬治郎の歩み（2）」、「寺内萬治郎の童画と素描」</p>
三之瀬御本陣 芸術文化館	<p>「須田国太郎 油彩画コレクション」、「安井曾太郎・林武展／須田国太郎の風景画—日本・スペイン—」、「広島の日画家 池田栄廣・琳子／須田国太郎の動物画」、「泉美術館コレクション 日本画名品展／須田国太郎の静物画」、「東山魁夷・杉山寧・高山辰雄と日展の作家たち／須田国太郎と日本画」、「独立美術協会の作家たち／須田国太郎の人物画」</p>

（2）教育普及事業

【講演会・教室等】

文化施設や海や山などの恵まれた自然環境を生かし、市民が気軽に学習、制作活動に参加できる講座等を開催する。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、美術教育の普及に努めると共に、伝統文化の継承や、児童・生徒の芸術文化に対する意識の向上を図って行く。

【ギャラリーコンサート】

<p>蘭島閣美術館</p>	<p>美術館という特別な環境の中でクラシックコンサートを開催し、美術と音楽を同時に楽しんでもらうことにより芸術に対する一層の意識の向上を図って行く。</p> <p>4月19日 堀正文 ヴァイオリン 木越洋 チェロ 野平一郎 ピアノ</p> <p>5月17日 菊池洋子 ピアノ</p> <p>6月21日 古川展生 無伴奏チェロ</p> <p>7月19日 吉田浩之 テノール 調整中 ピアノ</p> <p>8月16日 廣狩亮 ヴィオラ 廣狩理栄 チェロ 鎌田泉 ヴァイオリン</p> <p>9月20日 小林美樹 ヴァイオリン 調整中 ピアノ</p> <p>10月18日 ショーン・ケナード ピアノ</p> <p>11月15日 シュトイデ弦楽四重奏団 (ウィーンフィル・メンバー) ヴァイオリン ヴィオラ チェロ</p> <p>12月20日 小山 実稚恵 ピアノ</p> <p>1月17日 日高剛 ホルン 調整中 ピアノ</p> <p>2月21日 遠藤真理 チェロ 調整中 バンドネオン 調整中 ピアノ</p> <p>3月21日 大谷康子 ヴァイオリン 調整中 ピアノ</p>
<p>(臨時) 下蒲刈農村環境 改善センター</p>	<p>ギャラリーコンサートに関連し、より多くの市民が音楽会に親しめるよう臨時的に他の会場を使用して次のコンサートも開催する。</p> <p>第30回ふれあいコンサート 「秋の瀬戸内コンサート in 下蒲刈」</p> <p>11月16日 シュトイデ弦楽四重奏団 (ウィーンフィル・メンバー) ヴァイオリン ヴィオラ チェロ</p>

(3) 収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立て行く。

公益目的事業2「昆虫の家における自然環境保全啓発事業」

(1) 展覧会事業：

地域の自然環境保全や生物保護に資するため、昆虫標本や、生き物をモチーフとした美術品等の鑑賞機会を提供する。

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

「ふれあい海岸教室」及び「ふれあい昆虫教室」
市民が気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催する。特に、下蒲刈島の豊かな自然に触れ、身近な生物である昆虫あるいは貝や海藻の観察や採集を通して、生命の尊さや自然環境の重要性について学び、豊かな感性を養って行く。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、環境教育の普及に努めると共に、児童・生徒の環境保全活動に対する支援を行って行く。

公益目的事業3「松濤園における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

松濤園	朝鮮通信使資料館：「朝鮮通信使の旅路」、「松濤園 20年のあゆみ」、「日本人の見た朝鮮通信使」、「朝鮮通信使との交流」、「朝鮮通信使の来日」 陶磁器館：「やきもの動物園」、「青磁の美」、「麗しき柿右衛門」、「伊万里を使う」、「日本の磁器」
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

市民や子供たちが気軽に学習、制作活動に参加できる各種講演会や講座を開催する。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、児童や生徒に対する文化の向上に努めると共に、地域が培ってきた伝統文化の継承を進めて行く。

【地域に息づく歴史と文化を普及啓発する事業】

「朝鮮通信使再現行列」(平成26年10月19日)

地域の歴史の掘りおこしと日韓友好の一助を目的に、江戸時代の善隣友好使節団「朝鮮通信使」行列の再現を行う。行列の参加者は広く地域住民に求め、地域振興の一環として実施して行く。

「秋のお茶会」(11月上旬)と「春の梅見茶会」(2月中旬)

松濤園の日本建築と瀬戸内の自然を借景に取り込んだ日本庭園を活用した茶会を催し、日本の伝統文化の継承に努め併せて地域文化の向上に努めて行く。

(3) 収蔵品等管理、調査・研究事業

上記の展覧会事業、教育普及事業を企画するため、収蔵品及び寄託品等の管理業務と、地域の歴史と美術に関する調査・研究活動を行い、より質の高い事業の推進に役立てて行く。

公益目的事業4「白雪楼、春蘭荘・松籟亭・煎茶室における芸術文化振興事業」

(1) 展覧会事業

広く芸術文化(主に体験型の日本文化)の振興に資するため、美術品や建築等の展示を行うと共に、地域に根付く日本文化の体験機会を提供して行く。

(2) 教育普及事業

【講演会・教室等】

市民が気軽に学習でき、体験活動に参加できる各種講演会や講座を開催して行く。

【地域連携プログラム】

教育機関等と連携し、体験学習の普及に努める共に、児童・生徒の日本の伝統文化に対する理解を深めて行く。